

凡事徹底(縁)

八代第一中学校

生徒指導通心

第12号 2023. 6. 30 (金)

校訓：一中生徒としての最善最高の自覚と実践 綱領：至誠貫徹・真理探究・耐久持続
学校教育目標：『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校』
スローガン：『夢実現・自己実現』～笑顔と挑戦 一中プライド～

令和4年7月、「侮辱罪」を厳罰化～大丈夫ですか？あなたの使い方～

令和4年7月7日の朝刊に、「侮辱罪（ぶじょくざい）」を厳罰化、ネット中傷に懲役という大きな文字が載っていました。ニュースなどで話題になったことなので、知っている人もたくさんいるのではないのでしょうか。

報道によると、侮辱罪が厳罰化された目的はインターネット上の誹謗中傷対策を強化するためである、とのこと。インターネットが普及する以前は、一般的な個人が自分の言葉を社会に広く伝える方法はありませんでした。ところが、インターネットが普及し、メディアや著名人でない個人の発言が広く拡散される可能性が発生しました。現在、インターネット上での誹謗中傷は、書いた人が軽い気持ちでしたことだとしても、被害者をとても傷つけてしまうことがあります。社会に大きなショックを与えた事件も起きました。インターネット上での誹謗中傷は厳しく処罰されるべきものとして社会に認知されつつあるように思われます。

★侮辱罪～他人をおとしめる行為★

- ・拘留（30日未満）か科料（1万円）
＋1年以上の懲役・禁錮又は30万円以上の罰金
- ・拘留（こうりゅう）とは、30日未満の間、刑事施設に拘禁（こうきん）する刑罰のこと

なぜ、この記事を取り上げたのか？それは、直接みなさんに関係することであり、今からは、この法律で裁かれることがあることを知る必要があるからです。

もしみなさんが失敗したら、その責任の全てを保護者の方が背負うことになります。

★情報端末を使用する際に、気をつけなければならないこと★

- （1）SNS上に掲載されている情報は、正しいものばかりではありません。
不確かな情報をSNS上に拡散し、被害者であった自分が加害者にならないようにしましょう。
- （2）友人、他人の写真や情報を無断で掲載するとトラブルになります。
法律では、この行為は、プライバシーの侵害となります。
- （3）SNS上に発信した内容は削除することができません。（世界中に広がります）
その内容や発言は、一生残ってもいい内容ですか？
- （4）SNS上では匿名であったとしても、責任が伴う発言として取り扱われます。

「夢実現・自己実現」コーナー 何度でも挑戦しよう！ジョーダン選手の言葉より

- 私は、キャリアを通じて9000回以上のシュートを外した。
- 私は、300回近い試合に負けた。
- 私は、勝敗を決するシュートを託され、失敗したことが26回ある。
- 私は、人生で何度も何度も何度も失敗を重ねてきた。
- ◎だから私は、成功できたんだ！！